

ご あ い さ つ



昭和 57 年以降、本県の死因の第 1 位であるがんは、県民の生命と健康にとって大きな課題となっています。

このため、本県では平成 21 年 2 月に「岡山県がん対策推進計画」、平成 25 年 3 月に「第 2 次岡山県がん対策推進計画」、平成 30 年 3 月に「第 3 次岡山県がん対策推進計画」を策定し、「がん予防・がん検診の充実等による死亡の減少」、「全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質（QOL）の維持向上」、「がんになっても自分らしく生きることのできる地域共生社会の実現」を全体目標に、医療関係者や関係団体等と一体となってがん対策に取り組んできたところです。

「第 4 次岡山県がん対策推進計画」では、アピアランスケアや妊孕性温存療法等の相談対応及び情報提供が適切に行われる体制の構築や、デジタル化の推進、非常時を見据えた対策などの取組を新たに盛り込み、岡山県がん対策推進条例の基本理念である「県民が、がんを知り、がんと向き合い、がんになっても自分らしく生き抜くことのできる岡山県の構築」を目指してまいります。今後とも、皆様の一層の御支援、御協力をお願いいたします。

終わりに、本計画の策定に多大な御尽力を賜りました「岡山県がん対策推進協議会」の委員の皆様をはじめ、関係各位並びに貴重な御意見をいただきました皆様に、心から感謝を申し上げます。

令和 6 年 4 月

岡山県知事 伊原木 隆太

目 次

第1章 計画の基本的事項	- 1 -
1 計画策定の趣旨	- 1 -
2 基本理念	- 1 -
3 計画の性格・期間	- 2 -
第2章 岡山県の現状	- 3 -
1 がんの死亡・罹患の状況	- 3 -
2 がん医療提供体制の状況	- 18 -
3 がんの予防の状況	- 25 -
4 がん検診の状況	- 26 -
5 がん患者の就労と療養に関する状況	- 33 -
第3章 全体目標	- 35 -
1 がん予防・がん検診の充実等による罹患率・死亡率の減少	- 35 -
2 切れ目のない医療提供体制の整備、全てのがん患者とその家族等の苦痛の軽減並びに療養生活の質（QOL）の維持向上	- 35 -
3 がんになっても安心して生活し、がんとともに自分らしく生きることのできる地域共生社会の実現	- 35 -
第4章 分野別施策と個別目標	- 36 -
1 がんの予防	- 36 -
2 がんの早期発見	- 56 -
3 がんの診断・治療に関する医療水準の向上	- 64 -
4 患者・家族への支援	- 77 -
5 がん登録の推進	- 85 -
6 小児、AYA世代、高齢者のがん対策	- 90 -
7 がんの教育・普及啓発	- 97 -
8 がんになっても安心して生活し、がんとともに自分らしく生きることのできる地域共生社会の実現	- 100 -
9 デジタル化の推進	- 105 -
10 非常時を見据えた対策	- 107 -
11 分野別施策と全体目標の関係	- 109 -
第5章 目標達成状況の把握とがん対策を評価する指標の策定	- 110 -
1 数値目標	- 110 -
2 現状把握と評価（計画の見直し等）	- 110 -

